

# 午後のティーサロン

後援：調布エフエム放送

～音楽&映画への語らい～

( 第 18 回 )



## デヴィッド・リーンと モーリス・ジャールの世界

イギリス映画の名匠D・リーンの三大長篇「アラビアのロレンス」、「ドクトル・ジバゴ」、「ライアの娘」は、公開時にいずれも話題を呼んだ名作です。また音楽を担当したM・ジャールも、スケールの大きさにマッチしたメロディーを作りました。

午後のひとときを、砂漠の蜃気楼、荒れ狂う海岸、などなど、自然の壮大な映像を観ながら、名曲を楽しみましょう。



【お茶・資料代として300円お願いします】

日時：平成18年8月27日(日)午後2時～4時半

会場：総合福祉センター 4階 視聴覚室

問い合わせ先：谷 080-1038-2050

皆様お誘い合せて是非お立ち寄りください。



主催：おしゃべりサロン「相互塾」  
連絡先：森下政信 (TEL&FAX 483-9993)  
E-mail [mmasanob@sepia.ocn.ne.jp](mailto:mmasanob@sepia.ocn.ne.jp)



## ～音楽と映画への語らい～のお誘い

過ぎし日々、忘れてしまった時をもう一度再現してくれるものに映画や音楽があります。楽しかったこと、辛かったことなど、人それぞれにいろいろな思い出があると思います。

あの時代にはやったメロディーの数々、あの映画のあのシーンなどなど、このおしゃべりサロンは、ビデオによる映画を観ながら、また音楽を聴きながら、午後のひとときを楽しい語らいの場にしたいと思います。興味のある方は、是非、お立ち寄りください。

### デヴィッド・リーンとモーリス・ジャールの作品：

#### D・リーン作品

- ・「逢引き」 '46
- ・「戦場にかける橋」 '57
- ・「アラビアのロレンス」 '62
- ・「ドクトル・ジバゴ」 '65
- ・「ライアの娘」 '70
- ・「インドへの道」 '84

#### M・ジャール担当映画

- ・「パリは燃えているか」
- ・「地獄に墜ちた勇者ども」
- ・「ブリキの太鼓」
- ・「刑事ジョン・ブック・／目撃者」

### ☆「午後のティーサロン」・今後の予定と今までの内容

第19回 10月29日：「懐かしのスクリーン・ミュージック」、第20回 12月：「クリスマス映画特集」  
第21回 2月：「映画の中のクラシック」

#### 今までは、

- 第9回：7月11日：永遠のマドンナ！原 節子
- 第10回：10月31日：永遠のマドンナ！原 節子 pt2. 小津安二郎作品を中心に
- 第11回：1月9日：スクリーン・ミュージックを聴きながら映画の一コマを観て楽しみませんか
- 第12回：4月10日：映画とクラシック音楽が面白い
- 第13回：7月30日：懐かしのスクリーン・ミュージックを聴きながら映画の一コマを観て楽しみませんか
- 第14回：10月30日：日曜日の午後のひとときを映画のシーンを見ながら SWING JAZZ で “Swing” しましょう！
- 第15回：1月22日：ハリウッドの二枚目スター“ゲーリー・クーパー”魅力を味わってみませんか
- 第16回：4月9日：懐かしのスクリーン・ミュージック 第3弾！
- 第17回：6月30日：チャップリン特集

### ☆「相互塾」、「午後のティーサロン」、「数学おあそびサロン」など、サロン造りに参加しませんか？

「相互塾」がスタートして、今年2月で丸6年になります。人と人のコミュニケーションにFace to Faceの重要さを感じて、サロンづくりを目指していますが、サロンの形式はもちろんのこと、集まる時間も場所も調布の中で、広げて行きたいと思っています。それに手を貸して下さる方、新しいサロン(調布まちなかミュージアム、国際交流、美術観賞など)を試みたいと思われる方を探しています。

#### ☆おしゃべりサロン「相互塾」、「午後のティーサロン」などの開催案内チラシは、

各図書館(分館を含む)、3公民館、総合福祉センター、社会福祉協議会、各地域福祉センター、各児童館・学童クラブ、武者小路実篤記念館、郷土博物館、生涯学習情報コーナー、市民センター、YWCA国領センター、総合体育館、市民活動支援センター、ちょうふだぞう、子ども家庭支援センターすこやか、クッキングハウスなどに置かせていただいています。



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会 おしゃべりサロン「相互塾」

〒182-0023 調布市染地 3-1-19 ハ-3-510 TEL&FAX:042-488-4022